

ヒト由来、組換え Hck

Cat. No. NATE-0334

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 Hckは、受容体に関連しないタンパク質チロシンキナーゼ（PTK）のSrcファミリーのメンバーです。Hckは、慢性骨髄性白血病で発現するタンパク質チロシンキナーゼであるBcr-Ablと関連し、活性化されることが示されています。

別名 Hck; HCK; チロシン-タンパク質キナーゼ HCK; JTK9; p59Hck; p61Hck

製品情報

種 人間

由来 バキュロウイルスに感染した昆虫細胞

形態 緩衝水性グリセロール溶液; 50 mM Tris pH 7.5の溶液で、0.05 mM EDTA、1 mM DTT、100 mM NaCl、0.05% NP-40、および50%グリセロールを含んでいます。

分子量 mol wt 58 kDa

代謝経路 アルファシヌクレインシグナル伝達、特定の生物系; B細胞受容体シグナル伝達経路、特定の生物系; CXCR4媒介のシグナル伝達イベント、特定の生物系; ケモカインシグナル伝達経路、特定の生物系; ケモカインシグナル伝達経路、保存された生物系; クラスI PI3Kシグナル伝達イベント、特定の生物系; 免疫系におけるサイトカインシグナル伝達、特定の生物系

機能 ATP結合; 非膜貫通型タンパク質チロシンキナーゼ活性; スクレオチド結合; タンパク質結合; タンパク質チロシンキナーゼ活性

単位定義 1ユニットは、30°CでpH 7.5の条件下でポリE4Yを基質として使用し、1分あたり1ナノモルのリン酸を転送します。

保管・発送情報

保存方法 -70°C